

令和7年度第3回（令和7年6月）理事会概要

一般社団法人日本ボーイスカウト千葉県連盟
事務局

〔伝達事項〕

- ・リーダートレーナーコース修了： 遠藤 泰裕 （旭第1団）
- ・副リーダートレーナーコース修了：間中 健治 （鎌ヶ谷第1団）

〔審議事項〕

1. 地区コミッショナーの委嘱について 《承認》

うみかぜ地区コミッショナー	小西 章夫（市原第7団）
なぎさ地区コミッショナー	針谷 誠一（浦安第2団、浦安第1団）
かわかぜ地区コミッショナー	菊池 直彦（我孫子第1団）
おおとね地区コミッショナー	遠藤 泰裕（旭第1団）

2. 団担当コミッショナーの委嘱について 《承認》

うみかぜ地区	杉下 勝彦（千葉第25団）
〃	北川 修次（市原第6団）
〃	山崎 修一（君津第2団）
なぎさ地区	小鷹 順一（市川第6団）
かわかぜ地区	西村 仁至（柏第9団）
おおとね地区	岡 靖正（銚子第3団）

3. 地区副コミッショナーの委嘱について 《承認》

うみかぜ地区	松田 聡（千葉第6団）
〃	澤 啓介（千葉第8団）
〃	山本 清珠（市原第7団）
〃	青木 勇（茂原第2団）
〃	野中 美和（袖ヶ浦第1団）
なぎさ地区	鴫崎 加津代（船橋第9団）
〃	中村 光伸（習志野第3団）
〃	間中 健治（鎌ヶ谷第1団）
〃	遠藤 一馬（市川第3団）
かわかぜ地区	岩館 孝人（流山第4団）
〃	酒井 慎一（松戸第8団）
〃	馬渡 文子（柏第6団）
〃	高橋 あづさ（柏第7団）
〃	鈴木 亮仁（野田第1団）
〃	若生 義行（松戸第1団）
おおとね地区	相田 剛（印西第1団）
〃	会田 誠（匝瑳第1団）

任期はすべて令和7年7月1日から令和9年6月30日まで

4. 千葉県連盟結成 75 周年記念史部会・部会員の任期について 《承認》
75 周年記念史部会・部会員の任期について、任務終了までは現在の委員が役務を継続することを承認した。
5. 地区代表理事への県連盟事業への参画要請について 《承認》
以下の実行委員会への地区代表理事参画について承認した。
 - ①令和 8 年度日本連盟全国大会実行委員会
 - ②第 19 回日本スカウトジャンボリー (19NSJ) 実行委員会
 - ③千葉県連盟スカウトキャンプリーの開催形態等研究・実施計画策定
 なお、千葉県カブラリーについては、企画委員会で検討を継続する。
6. 令和 8 年度県連盟総会について
来年度の全国大会開催日程 (5/30-31、千葉市) に鑑み、千葉連盟年次総会は、その 2 週間後の 6 月第 2 日曜日 (2026/6/14) とすることを承認した。開催場所は検討中。

〔報告事項〕

1. 第 19 回日本スカウトジャンボリー (19NSJ) について
 - ・日本連盟から概要・ロゴマーク・テーマが公表された。
 - ・現地説明会：令和 7 年 8 月 9 日 (土) (対象：県連盟担当者等 1～2 人)
2. 日本連盟「ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン (DEI) 宣言」について
日本連盟第 1 回理事会 (2025 年 5 月 8 日)「DEI 宣言」で承認された。
今後、ボーイスカウト日本連盟は、青少年プログラムや Adults in Scouting (AIS) 施策の開発をはじめ、すべての活動を本宣言に基づいて展開する。
※DE&I (ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン)
＝社会構造の不均衡がある中では、すべての人に同じ支援を行っても、不均衡はそのまま持続する。社会構造格差を是正するための考え方として、個人のスタート地点の違いに着目した DE&I の概念が広がりを見せている。
3. スカウトの進級・宗教章取得状況
 - スカウト章認証について
 - ・菊スカウト章：小椋 煌士、葛西 奏翔、中島 大樹 (いずれも 浦安第 2 団)
 - ・隼スカウト章：なし
 - ・富士スカウト章：なし
 - 宗教章取得：吉村 拓真 (柏第 7 団)、村井 汐音 (千葉第 9 団)
4. 加盟登録状況について
 - ・令和 7 年度 (5 月末) 登録状況：加盟員数 3,611 人／スカウト数 1,987 人／75 団
 - ※対前年比 加盟員数 令和 6 年 5 月末比 △187 人、令和 7 年 3 月末比 △406 人
スカウト数 令和 6 年 5 月末比 △86 人、令和 7 年 3 月末比 △266 人
(内、ビーバースカウト 246 人 令和 7 年 3 月末比 +1 人)

5. 企画会議及び委員会報告

(1) 各委員会報告

1) スカウト委員会

①開催事業予定：

- ・第36回看護法講習会（6月15日(日)、都町合同庁舎3階会議室）
- ・第22回救急法講習会（7月20日(日)、習志野市新習志野公民館）

②BSA極東地区との連携（共同事業）について

- ・日米ジョイントキャンプ（例年10月）は今年はタマヒルズで開催

③アフターフォーラムアフター（11月1日～3日、三島市立箱根の里）について

- ・県連盟代表スカウトを9月8日(月)必着で日本連盟事務局へ推薦する。

2) 指導者養成委員会

①指導者訓練の実施および準備状況について

5月3日～6日 WB研修所スカウトコース千葉第18期(あみだの森)履修25人(県外1)

5月18日 第770回ボーイスカウト講習会（おおとね地区、佐倉市立山王小学校）
修了22人

5月18日 第17回救急法基礎講習（千葉県総合スポーツセンター）修了9人

5月25日 第771回ボーイスカウト講習会（かわかぜ地区、我孫子市湖北台市民センター）
修了20人

6月14・15日 第16回救急法救急員養成講習 申込7人

6月15日 第772回ボーイスカウト講習会（うみかぜ地区、市原青少年会館）

6月22日 第773回ボーイスカウト講習会（なぎさ地区、船橋市飯山満公民館）

7月6日 WB研修所課程別研修千葉第16回（市原市八幡公民館）申込37人

7月13日 第139回団委員研修会（うみかぜ地区、市原青少年会館）

②e-ラーニング併用半日型ボーイスカウト講習会の導入に伴う開催案内/申込から開設までの流れを検討中で、施行前に説明の機会を設けたい。

③白井倉庫について

白井高校グラウンドの入口扉が今春から施錠されるようになり、倉庫の出入りは白井高校に事前連絡が必要であることを徹底する。

3) 運動拡充委員会

①「ワクワク自然体験遊び2025」について

現時点で、今年度は、29個団が合計76回開催予定。

日本連盟からの助成は開催2回目まで2,000円/回であるが、各団が何回実施しても毎回3,000円の助成を得られるように、県連盟から助成金を上乘せする。

②「ポケモンとの連携事業」について

17件（2地区、15こ団）から申込みがあった。6月から実施できる予定。

③組織活性化戦略セミナーについて

実施に向けて、日本連盟と開催日・場所・内容等を調整中。

④スカウトの日について

5月23日から日本連盟ウェブサイトへ各団からの資機材の申請ができることを周知。

⑤忠霊塔拝礼奉仕について

千葉県から県連盟に正式に依頼があり、各地区5人（合計20人）のVS奉仕をお願いする。

⑥防災キャラバンについて

日本連盟から「イオンタウンおゆみ野」での実施について打診があった。前向きに検討する。

4) 総務委員会

- ①令和7年度ボーイスカウト日本連盟維持会費目標（日本連盟からの協力依頼金額）
日本連盟からの協力依頼金額：1,797,000円（対前年度 △35,000円）

5) 「セーフ・フロム・ハーム」安全委員会

- ①2025（令和7）年度安全促進フォーラム開催について

日本連盟から開催決定通知が届いたので、以下の日程で開催する。

- ・日程：2025年9月28日（日）
- ・会場：検討中

- ②能登半島地震復興支援について

石川県連盟から能登半島地震復興支援（珠洲市でのボランティア）について「行動計画及び参加者名簿」の共有依頼があった。各団が復興支援を行う際には、石川県連盟事務局宛（cc：日本連盟事務局 災害支援担当）に所定書式によりメールで連絡をしてほしいとのこと。

6) 千葉県ローバース会議（CRC）

- ①令和7年度千葉県ローバース会議（CRC）年次総会について

令和7年5月にCRC年次総会を书面開催し、「前年度事業報告」「CRC憲章の改訂」「本年度事業計画」を承認し、議長・副議長を選出した。

なお、議長・副議長の任期は令和8年度CRC年次総会まで。

7) 千葉県連盟結成75周年記念事業

- ①記念史について

- ・発行時期が当初予定していた県連盟年次総会時から7月に遅れるので、予約申込者にはその旨をメールで案内した。賛助金をいただいた方はメールアドレスが判らず一部周知漏れが危惧されるので、地区内での周知をお願いしたい。

6. 県コミッショナー報告

1) 全国県コミッショナー会議（第1回）（5/24、福岡）出席報告

各委員会等（プログラム委員会、AIS委員会、広報委員会、組織拡充委員会、DEI特別委員会、プログラムヒント検討タスクチーム）、国際コミッショナー、総コミッショナーからの報告・連絡事項等があった。

以上